佐賀県唐津市における基本計画の概要

計画のポイント

唐津市の自然環境を最大に活かし、市内産業の競争力に資する再エネの導入を促進することで、港湾等物流インフラの高度化・脱炭素化を進め、「再エネ都市・唐津」ブランドを構築し、再エネを中心とした脱炭素社会の実現と関連性の高い産業の集積を図り、雇用者の給与増や高い付加価値の創出、地域内の関連産業への経済波及効果等による地域内経済の好循環を目指す。

促進区域

唐津市内全域

経済的効果の目標

1件あたり4,500万円以上の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を３件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.28倍の波及効果を与え、促進区域で173百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件１：地域の特性を活用すること】

・唐津市の太陽光発電、風力発電やバイオマス発電等のポテンシャルを活用したエネルギー関連分野

【要件２：高い付加価値を創出すること】

・付加価値増加分：4,500万円以上

【要件３：いずれかの経済的効果が見込まれること】

・取引額：12%増加　・雇用者数：3%増加

・売上げ：6%増加　・雇用者給与等支給額：1%増加

制度・事業環境の整備

・固定資産税の減免措置の適用

・情報処理の促進のための環境整備（市公式ホームページ等、事業者からの事業環境整備の提案や企業の現状やニーズの把握による各種対応

地域経済牽引支援機関

唐津市商工会議所、佐賀県産業イノベーションセンター、再生可能エネルギー等イノベーション共創プラットフォーム（CIREn（セイレン））

《促進区域図》

計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで